

# 放課後等ディイサービス キッズボンドEX八街 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			訓練指導室充分なスペースがあり、走り回ることが、できる。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2		原則として、児童2.5人に対し1名の指導員を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	3	トイレは車椅子で入れない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			ケースミーティングを行い共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			保護者へ評価表を配布している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			ホームページに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2		市の福祉課や相談支援専門員の意見を取り入れている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1		今後増やしていく。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディイサービス計画を作成しているか	4			相談支援専門員と連携をとり、十分な時間を費やして支援計画書を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2		キッズボンドグループで標準テンプレートがあり、それを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	3		原案を担当者が決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	3		個々の児童に合わせたプログラムが、提供できるように勉強していく
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	3		平日と学校休業日では支援内容を変え細かく出来るようにしていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディイサービス計画を作成しているか	2	2		支援計画に基づき、作成している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2		ケースミーティングを行っている。毎日参加できない時がある
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		毎日ではないが、行っている職員ノートで共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		支援記録はその日のうちに記録している。また、それを共有し改善につなげている。

	(18) 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2		原則、半年に一度モニタリングを行っている。
	(19) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	1		
関係機関や保護者との連携	(20) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1		もっと行政に働きかけていく。担当者会議等、活動し始めました。
	(21) 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	3		保護者とは連絡帳やメール、電話で共有している。学校との連携機会を増やしていきたい。
	(22) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2		受け入れまでに、整えるように動いている。
	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3		情報の共有をしている。
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		学校を卒業し障害福祉サービス事業所へ移行する児童は、現在ところいない。
	(25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		児童の情報共有や助言をもらっている。
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	3	コロナ禍の為、健常児と一緒に活動できていないので今後取り組みたい。
保護者との連携	(27) (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	1	参加するように、努力している。
	(28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1		保護者との面談や日々の連絡を通じ、共通理解をもっている。
	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	1	保護者との面談や日々の連絡を通じ、レスパイトケアを実施しているがまだ十分ではない。
保護者への説明責任等	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1		契約時に丁寧分かりやすく説明している。
	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1		事業所内で相談に応じている。状況によっては、家庭を訪問し助言している。
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	1	保護者会は計画したいと思っているが、コロナ禍の為、出来ていない。努力をしていく。

	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情があった場合には、担当指導員が管理者・児発管に報告し、速やか且つ適切な対応をとっている。
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			毎月、「キッズボンド通信」を月初に発行し保護者に配布し、活動の様子を伝えている。翌月の行事予定も、「行事予定表」を配布し周知している。
	(35) 個人情報に十分注意しているか	4			書類は鍵付書庫で厳重に保管、HP上の写真には保護者の同意を得た上、モザイクをかけている。
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			あいまいな表現を使わず、場合によっては視覚化して意思の疎通を図っている。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	2	地域住民が参加できるイベントが、コロナ禍で開催されていない。
非常時等の対応	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3		ファイリングし周知している。
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1	1	避難訓練等は月に一度計画し行っている
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1		研修は、毎月予定を立ててやっている。
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2		身体拘束について児童、保護者とも説明をし了解を得ており、運営規定に記載している。
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3		医師の指示書は取っていないので、早急に対応します。
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1	1	事業所内だけでなく、グループ全体で共有している。